

2020年3月27日

都道府県バスケットボール協会 専務理事 各位  
ブロックバスケットボール協会 専務理事（理事長）各位  
各種連盟 専務理事 各位  
協力団体 代表者 各位

公益財団法人日本バスケットボール協会  
企画総括グループ 競技運営セクション  
マネージャー 渡貫 大志  
〔公印省略〕

## 新ユニフォーム規則 運用の一部変更について

平素は当協会（JBA）の活動に対し、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ユニフォーム規則の改定について、2月18日にご連絡をさせていただきましたが、新ユニフォーム規則の運用を一部変更いたします。国内大会における運用につきまして、下記に定めるとおりに変更いたしますので、チームへの周知徹底にご協力くださいますようお願い申し上げます。

### ＜変更前＞新ユニフォーム規則 第20条〔移行期間〕

本規則の**施行後1年間**（2020年4月1日から2021年3月31日まで）は、主催者の許可を得た場合において、第3節の規定を除き、なお従前の例による。

### ＜変更後＞新ユニフォーム規則 第20条〔移行期間〕

本規則の**施行後3年間**（2020年4月1日から2023年3月31日まで）は、第10条第1項のなお書き（※1）および第11条第2項の規定については、なお従前の例（※2）による。

※1：第10条（選手番号）1項「なお、パンツに番号を付けることはできない」の部分

※2：従前の例＝旧ユニフォーム規則

### ＜大会での適用について＞

- ・JBA主催大会（第13条2項に記載）における着用ユニフォームについては、大会要項または大会実施委員会の指示に従うものとし、事前に承認を得ること。
- ・JBA主催大会以外の大会における着用ユニフォームについては、大会要項または大会主催者の指示に従うものとし、事前に承認を得ること。

【添付資料】

- ・ JBA ユニフォーム規則（新）
- ・ JBA ユニフォーム規則（旧）
- ・ 【よくある質問】ユニフォーム・プレーヤーが身につけるもの

【本件に関する問い合わせ先】

公益財団法人日本バスケットボール協会 企画総括グループ 競技運営担当 畔川（あぜかわ）

TEL : 03-4531-2285（平日 9:30～17:30 競技運営直通）

MAIL : [jba-compe@basketball.or.jp](mailto:jba-compe@basketball.or.jp)

## ユニフォームとプレーヤーが競技中に身につけられるものに関するQ&A

### 【規則の適用時期に関するQ&A】

Q.1	新ユニフォーム規則の適用はいつからですか？
A.1	2020年4月1日から適用となります。ただし、2020年4月1日から2023年3月31日までの3年間は移行期間とし、その期間内であれば旧ユニフォーム規則で作成されたユニフォームで試合に出場することは可能です。ただし、第10条1項の「なお、パンツに番号を付けることはできない」という部分と、第11条2項の別表2以外の規定に関しては、2020年4月1日から新ユニフォーム規則が適用となります。
Q.2	3x3競技のユニフォーム規則を教えてください。
A.2	3x3競技の試合における着用ユニフォームについては、各試合の大会要項に従うものとしております。出場される大会の要項をご確認いただくか、大会主催者にご確認ください。

### 【ユニフォームのデザインに関するQ&A】

Q.1	淡色と濃色のユニフォームを各2セット以上用意する（第5条1項）とはどういうことですか？
A.1	淡色と濃色のユニフォームを試合で着用するユニフォーム以外にもう1着ずつ用意していることが望ましいとしております。国内大会では大会主催者の考えにより用意すべきユニフォーム数を決定することが出来ますので、出場される大会の主催者にご確認ください。
Q.2	パンツの丈は膝より上の長さでなければならず、膝頭に懸かる丈のパンツは認められない（第6条2項）とありますが、この規定はU12カテゴリーでも適用されますか？
A.2	U12カテゴリーでは、身体成長の著しい時期であるため、国内大会での規則の適用は行いません。ただし、国際親善大会の場合は(日本国内開催であっても)、規則にできるだけ沿うような長さのパンツを着用することが望ましいです。
Q.3	シャツとパンツで主となる色が異なるユニフォームを作成しても良いですか？
A.3	対のシャツおよびパンツの色は、主となる色が同じ色でなければなりません。（第8条2項参照）
Q.4	リバーシブルのユニフォームを着用することは認められますか？
A.4	JBA主催大会ではリバーシブルのユニフォームは公式のユニフォームと認められていません。JBA主催大会以外では、大会主催者が大会要項に明記している場合は着用可能です。出場される大会の主催者にご確認ください。※JBA主催大会は第13条2項に記載の(1)～(5)の大会です。
Q.5	チームで1人だけユニフォームの素材が違います。素材が異なるユニフォームを着用しても問題ありませんか？
A.5	ユニフォームの素材に関する規定はありませんので、着用しても問題ございません。
Q.6	ソックスが「見える状態」とはどういうことですか？（第6条3項）
A.6	バスケットシューズからソックスが見える状態のことを指します。足首のサポーター等でソックスが見えない状態は特に問題ありません。
Q.7	ソックスの色は揃えなければならないのですか？
A.7	ユニフォームのシャツやパンツと異なる色で良いですが、チームでソックスの主となる色を揃えなければなりません。（第9条）
Q.8	パンツに選手番号を付けてはならないのですか？別表3に掲載の切替幅内であれば問題無いでしょうか？
A.8	パンツに番号を付けることはできません。（第10条1項）しかし、切替幅内であれば可能です。
Q.9	広告は選手番号の下に付けなければならないのですか？（第13条3項、別表4）
A.9	選手番号から5cm離れていて、規定のサイズにあったものであれば、パンツは右脚という規定がありますがシャツはどこに付けても構いません。
Q.10	「チーム名」と「チームロゴ」の違いを教えてください。（第11条2項、別表2）
A.10	「チーム名」はチームの名称または愛称のことを指します。 「チームロゴ」はチームのキャラクターやマークのことを指します。
Q.11	ユニフォームに付けられるものの「位置」「数」「サイズ」の高さの基準を教えてください。（第11条2項、別表2）
A.11	・文字全体ではなく1文字の高さです。1行の場合は「8cm以内」、2行の場合は「6cm以内」と考えてください。 ・文字の縁取りは高さには含めません。 ・文字に付属したデザインは高さには含めません。
Q.12	チーム名に企業のロゴを使用しているのですが、スポンサー広告とみなされますか？
A.12	スポンサー広告ではなく、チーム名とみなします。

<b>Q.13</b>	<b>チームメンバー名について、「同じチーム内で表記の種類を統一すること」とありますが、どういうことですか？（第11条2項、別表2）</b>
<b>A.13</b>	姓/名、大文字/小文字、文字の種類（日本語/英語）などすべての表記をチーム内で統一してください。 OK例①：選手Aが「田中」、選手Bが「鈴木」 → 漢字表記を統一している ○ OK例②：選手Aが「TANAKA（姓）」と入れる場合、選手Bが「SUZUKI（姓）」 → 英語表記(大文字)・姓表記を統一 ○ NG例①：選手Aが「TANAKA（姓）」、選手Bが「TAKASHI（名）」 → 姓/名表記が統一できていない × NG例②：選手Aが「TANAKA」、選手Bが「suzuki」 → 大文字・小文字で統一されていない ×
<b>Q.14</b>	<b>シャツにサイズ表示のタグを付けているが、これはチームロゴまたは製造メーカーロゴの扱いになりますか？</b>
<b>A.14</b>	サイズ表示のタグはチームロゴまたは製造メーカーロゴの扱いにはなりません。 ただし、タグの中にサイズ表示のほかにチーム名やチームのロゴが入っていた場合、チーム名やチームロゴの扱いになる可能性があります。
<b>Q.15</b>	<b>ユニフォームの襟の部分にデザインを入れることは可能ですか？</b>
<b>A.15</b>	規定は特にございませんので、襟の部分にデザインを入れることは可能です。
<b>Q.16</b>	<b>新しく入った1年生だけ新ユニフォーム規則に則ったユニフォームを作成しようと思っています。その場合、2・3年生とは違うデザインのユニフォームになりますが、出場は可能でしょうか？</b>
<b>A.16</b>	ユニフォームは、同一チームに所属する全てのチームメンバーが同じデザイン（形状、色および模様）のものを着用しなければならないと規定されており（第5条2項）ので、違うデザインのユニフォームで出場はできません。2・3年生と同じデザインのユニフォームを作成いただき、移行期間内に新規則に沿ったユニフォームを作成してください。

#### 【プレイヤーが競技中に身につけるものに関するQ&A】

<b>Q.1</b>	<b>マウスガードの色や素材に関する規定はありますか？</b>
<b>A.1</b>	無色透明なものという指定がございます。
<b>Q.2</b>	<b>テーピングの色はチームで揃えなければならないのでしょうか？</b>
<b>A.2</b>	テーピングはチームで色を揃える必要が無いものです。
<b>Q.3</b>	<b>「サポーター」と「装具」の違いを教えてください。</b>
<b>A.3</b>	「装具」とは、骨折や術後の治療に必要となる固定や免荷装具のことで、病院で診察を受け医師の処方のもとに製作し、一時的に使用されるものです。「サポーター」はスポーツショップなどで市販されている関節や局部を保護するものです。
<b>Q.4</b>	<b>ユニフォームのシャツの下にシャツ状のものを着用しても良いですか？</b>
<b>A.4</b>	ユニフォームのシャツの下にシャツ状のものを着用することは、いかなるスタイルであっても認められません。
<b>Q.5</b>	<b>手袋（手甲）を着用して試合に出場しても良いですか？</b>
<b>A.5</b>	着用して出場しても問題ありません。チームで色を揃える必要があるものですのでご注意ください。
<b>Q.6</b>	<b>ソックスのかかとの部分が白色で他の部分は黒色なのですが、この場合はチームで何色で揃えれば良いですか？</b>
<b>A.6</b>	ソックスの大部分を占めている色を主となる色と考えていただければと思います。

# 公益財団法人日本バスケットボール協会 ユニフォーム規則

## 第1節 総則

### 第1条〔目的〕

本規則は、国内で開催される公式競技会および準公式競技会（以下「試合」という。）における、当該試合に出場するチーム（以下単に「チーム」という。）に所属するプレーヤーおよび交代要員（以下「チームメンバー」という。）が着用するユニフォームに関する事項について定める。

### 第2条〔適用除外〕

- 1 本規則の定めにかかわらず、公益社団法人ジャパン・プロフェッショナル・バスケットボールリーグもしくは一般社団法人ジャパン・バスケットボールリーグに所属するクラブの保有する（ユースチームを含む）チームまたは一般社団法人バスケットボール女子日本リーグに所属するチームの、試合における着用ユニフォームについては、各リーグにおいて個別にユニフォームに関する規定を定めている場合、当該規定に従うものとする。
- 2 本規則の定めにかかわらず、3x3競技の試合における着用ユニフォームについては、各試合の大会要項に従うものとする。

### 第3条〔ユニフォームの定義〕

本規則における「ユニフォーム」とは、試合中にチームメンバーが着用する「シャツ」、「パンツ」および「ソックス」のことをいう。ユニフォーム以外のウォームアップウェア、トラックスーツ、その他これに類する着用品については、当該試合時点における最新のバスケットボール競技規則（以下「競技規則」という。）および大会要項によるものとする。

### 第4条〔ユニフォームの着用〕

- 1 チームメンバーは、国内で開催される試合において、本規則に則り作成されたユニフォームを着用しなければならない。
- 2 前項のユニフォームは、対戦するチームを明確に識別できるものでなければならない。また、同一チームに所属する全てのチームメンバーが同じデザイン（形状、色および模様）のものを着用しなければならない。

### 第5条〔ユニフォームの製作〕

- 1 チームは、第7条に定める淡色のユニフォームおよび濃色のユニフォームを各2セット以上用意しておかなければならない。
- 2 前項の規定にかかわらず、国内で開催される試合においては、主催者の判断により、チームの用意すべきユニフォーム数を決定することができる。

## 第2節 ユニフォームのデザイン

### 第6条〔ユニフォームの形状〕

- 1 シャツに袖がある場合は、肘より上の長さのものでなければならない。長袖は認められない。
- 2 パンツの丈は膝より上の長さでなければならない。膝頭に懸かる丈のパンツは認められない。
- 3 ソックスは、特に長さの指定はしないが、シューズから見える状態でなければならない。

### 第7条〔ユニフォームの色の区分〕

- 1 ユニフォームの色は、「淡色」または「濃色」に区分され、「淡色」とはシャツおよびパンツの色が白色または白色を基調とした淡い色合いのものをいい、「濃色」とはシャツおよびパンツの色が白色以外の濃い色合いのものをいう。
- 2 同一の大会において、同じユニフォームを「淡色」および「濃色」として両用することは認められない。

#### 第8条〔シャツおよびパンツの色〕

- 1 シャツおよびパンツの色は、前面および背面の主となる色が同じ色でなければならない。
- 2 対のシャツおよびパンツの色は、主となる色が同じ色でなければならない。
- 3 シャツおよびパンツの色に「ゴールド(金色)」または「レモンイエロー(黄色)」などの淡色・濃色の判別がつき難い色を用いる場合は、次の各号の条件を満たさなければならない。
  - (1) 濃色として用いる場合は、相手チームが着用する淡色のユニフォームと明確に識別できる濃い色合いのものでなければならない。
  - (2) 淡色として用いる場合は、相手チームが着用する濃色のユニフォームと明確に識別できる淡い色合いのものでなければならない。
- 4 シャツおよびパンツの色に「グレー(灰色)」または「シルバー(銀色)」を用いることは認められない。ただし、第9条に定める選手番号および別表3に定める切替部の範囲においては、これらの色を用いても差し支えない。

#### 第9条〔ソックスの色〕

ソックスの色は、シャツおよびパンツと異なる色であっても良いが、全てのチームメンバーのソックスの主となる色が同じ色でなければならない。

#### 第10条〔選手番号〕

- 1 シャツの前面および背面には、シャツの色と異なり、明確に識別できる色で各チームメンバーに割り当てられた番号(以下「選手番号」という)を付けなければならない。なお、パンツに選手番号を付けることはできない。
- 2 選手番号は、「0」から「99」までの整数および「00」のいずれかの数字を使用するものとし、「01」または「02」など、「00」以外の先頭に「0」を付けた数字を使用することはできない。また、同一チーム内において、異なるチームメンバーが同じ選手番号を使用してはならない。
- 3 選手番号を付ける位置等の詳細は、別表1のとおりとする。
- 4 選手番号の位置、サイズおよびデザインは、全てのチームメンバーで統一しなければならない。

#### 第11条〔ユニフォームに付けることができるもの〕

- 1 選手番号以外でユニフォームに付けることができるものは次の各号のとおりとし、その位置、サイズおよびデザインは、全てのチームメンバーで統一しなければならない。また、いかなる場合であっても、ユニフォームの色または選手番号を判別し難くなるサイズやデザインのものとは認められない。
  - (1) チーム名
  - (2) チームロゴ
  - (3) 製造メーカーロゴ
  - (4) 都道府県・都市・地域名
  - (5) チームメンバー名
- 2 前項のものを付けることができる位置等の詳細は、別表2のとおりとする。
- 3 チームは第1項の規定にかかわらず、次節の規定に従い、ユニフォームに広告(チーム名以外の団体名もしくは個人名、またはその商品の告知・販促を目的とした表記)を表示することができる(以下、「ユニフォーム広告」という。)

#### 第12条〔ユニフォームの模様〕

ユニフォームの模様を施すことができる位置等の詳細は、別表3のとおりとする。

### 第3節 ユニフォーム広告

#### 第13条〔ユニフォーム広告の表示〕

- 1 チームは、主催者の承認を得て、ユニフォーム広告を表示することができる。なお主催者は、大会要項にユニフォーム広告の表示について明記しておかなければならない。
- 2 本協会が主催する次の各号の試合においてユニフォーム広告を表示しようとするチームは、別紙「ユニフォーム広告等申請書」に必要事項を記入の上、本協会に当該申請書を提出し、本協会の承認を得なければならない。
  - (1) 天皇杯バスケットボール選手権
  - (2) 皇后杯バスケットボール選手権
  - (3) 全国高等学校バスケットボール選手権大会(ウインターカップ)
  - (4) 全国U15バスケットボール選手権大会(ジュニアウインターカップ)
  - (5) 全国ミニバスケットボール大会
- 3 ユニフォーム広告を表示できる位置等の詳細は、別表4のとおりとする。
- 4 ユニフォーム広告の位置、サイズおよびデザインは、全てのチームメンバーで統一しなければならない。また、いかなる場合であっても、ユニフォームの色または選手番号を判別し難くなるデザインのもの認められない。

#### 第14条〔ユニフォーム広告の内容制限〕

- 1 次の各号のいずれかに該当する内容のユニフォーム広告は、一切表示してはならない。
  - (1) 公序良俗に反するもの
  - (2) 反社会的な内容のもの
  - (3) 意見広告や売名を目的としたもの(スローガンまたはメッセージ等)
  - (4) 人権侵害もしくは名誉毀損にあたるもの、または差別的なもの
  - (5) 責任の所在が不明確なもの
  - (6) 青少年の健全な育成に悪影響を及ぼすと判断されるもの
  - (7) 風俗営業およびこれに類するもの
  - (8) 政治団体または宗教団体の活動に関するもの
  - (9) その他、本協会が相応しくないと判断したもの
- 2 本協会は、ユニフォーム広告の広告主の業種について、別途制限を設けることができる。

#### 第15条〔ユニフォーム広告の表示制限〕

- 1 本協会または主催者は、ユニフォーム広告が不相当であると判断した場合、当該チームに対して広告が表示されたユニフォームの着用を停止または広告を隠す処置を施すことを命じることができる。
- 2 試合会場の施設管理者より、ユニフォーム広告に対して広告掲出料の支払いを課せられた場合は、当該チームは主催者の支払いに関する指示に従わなければならない。

### 第4節 附則

#### 第16条〔その他〕

本規則に定めのない事項については、競技規則または大会要項によるものとする。なお、競技規則または大会要項に定めのない事項については、本協会または主催者の判断に従うものとする。

#### 第17条〔附則〕

本規則の定めにかかわらず、国内において開催される国際バスケットボール連盟(以下「FIBA」という。)主催の公式競技会における着用ユニフォームについては、FIBAの規定に従うものとする。

#### 第18条〔規則の改廃〕

本規則の改廃は、理事会の議決に基づきこれを行う。

#### 第19条〔施行〕

本規則の内、第3節の規定については、2020年3月1日から施行し、その余については2020年4月1日から施行する。ただし、本規則制定時に効力を有するユニフォーム広告に関する契約に基づくユニフォーム広告については、契約の有効期間に限り、第13条第3項および第14条第2項を適用せず、従前の例による。




#### 第20条〔移行期間〕

前条の規定にかかわらず、本規則の施行後3年間(2020年4月1日から2023年3月31日まで)は、第10条第1項のなお書きおよび第11条第2項の規定については、なお従前の例による。

2019年11月14日制定



**別表1** 選手番号の詳細

	詳細
位置／数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シャツ前面に1箇所(必須)</li> <li>・シャツ背面に1箇所(必須)</li> <li>・シャツ前面の選手番号は見え難い位置に付けてはならない。</li> <li>・選手番号は全てのロゴ、模様および広告から「5cm」以上離れていなければならない。</li> </ul>
サイズ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シャツ前面の選手番号の高さは「10cm」以上、シャツ背面の選手番号の高さは「20cm」以上でなければならない。</li> <li>※番号の縁取りや縫い取りの部分は高さに含まない(縁取りや縫い取りの部分を除いた高さがそれぞれの規定以上でなければならない)。</li> </ul>
デザイン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・選手番号は、縁取りや縫い取りも含め、全てのチームメンバーが同じデザイン(形状および色)でなければならない。</li> <li>・選手番号は、それぞれの数字の幅が最も狭い部分で「2cm」以上なければならない。 ※縁取りや縫い取りの部分はこれに含まない。</li> <li>・選手番号の色は、シャツの色と異なり、明確に識別できる色でなければならず、縁取りや縫い取りがない番号単独の状態でも、明瞭に見えるものでなければならない。縁取りや縫い取りの色については規定しない。</li> <li>・縁取りおよび縫い取りは次のとおりとする。             <ol style="list-style-type: none"> <li>①1重の縁取り(図2)、2重の縁取り(図3)、中抜き(図4)は認められる。</li> <li>②立体に見える縁取り(図5)、影付きの縁取り(図6)は番号が判別し難くなるため認められない。</li> </ol> </li> <li>・番号の周囲を、円形、矩形(長方形)または楕円形などの囲いで囲むことは認められない。</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;"> <p>(図1)</p>  <p>縁取りなし(可)</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>(図2)</p>  <p>1重の縁取り(可)</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>(図3)</p>  <p>2重の縁取り(可)</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;"> <p>(図4)</p>  <p>中抜きの縁取り(可)</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>(図5)</p>  <p>立体に見える縁取り(不可)</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>(図6)</p>  <p>影付きの縁取り(不可)</p> </div> </div>

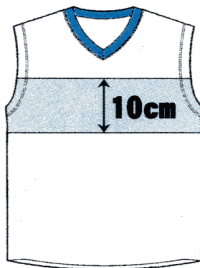
別表2 ユニフォームに付けることができるものの詳細

	位置/数	サイズ	その他	例
チーム名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シャツ前面に1箇所かつ2行以内</li> <li>・シャツ背面に1箇所かつ2行以内</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1行の場合、高さは「8 cm」以内</li> <li>・2行の場合、高さは各行「6 cm」以内</li> </ul>		
チームロゴ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シャツ前面に1箇所</li> <li>・パンツに1箇所</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1箇所あたり「20cm<sup>2</sup>」以内</li> </ul>		
製造メーカーロゴ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シャツ前面に1箇所</li> <li>・パンツに1箇所</li> <li>・1組のソックスに各1箇所</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1箇所あたり「20cm<sup>2</sup>」以内</li> </ul>		
都道府県・都市・地域名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シャツ前面(選手番号の上部)に1箇所かつ2行以内</li> <li>・シャツ背面(選手番号の上部)に1箇所かつ2行以内</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1行の場合、高さは「8 cm」以内</li> <li>・2行の場合、高さは各行「6 cm」以内</li> </ul>		TOKYO、Tokyo、東京、Nerima、NERIMA、練馬など
チームメンバー名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シャツ背面に1箇所かつ1行のみ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高さは「6 cm」以上「8 cm」以内・</li> </ul>	姓/名またはコートネームなど、表記の種類をチーム内で統一すること	Hasegawa、HASEGAWA、長谷川、Takashi、TAKASHIなど

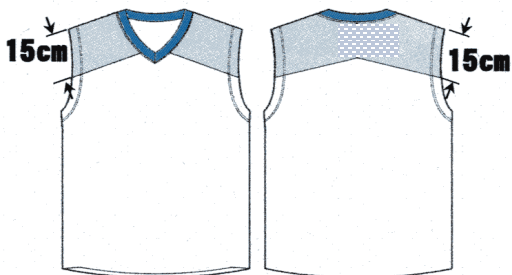
別表3 ユニフォームの模様の詳細

	シャツ	パンツ
色の切替え	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シャツを横切る切替えの幅は「10cm」以内とする。切替えが斜めに入る場合も同様とする。(図1)</li> <li>・肩周りの切替えの幅は、頂点(肩線)から「15cm」以内とする。(図2)</li> <li>・脇の切替えの幅は「20cm」以内とする。(図3)</li> <li>・図1、図2および図3の切替えは、組み合わせて用いることができる。 ※いずれの切替えの幅も、ラインおよびパイピング等を含めた寸法とする。</li> <li>・切替えの境界から選手番号までは「5cm」以上離れていなければならない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パンツの脇の切替えの幅は「20cm」以内とする。切替えが斜めに入る場合も同様とする。(図4・5)</li> <li>・パンツの腰の切替えの幅は「15cm」以内とし、ウエストおよびゴム部分も切替えの一部とみなす。(図6)</li> <li>・パンツの裾の切替えの幅は「15cm」以内とする。(図7)</li> <li>・図4、図6および図7、または図5、図6および図7の切替えは、組み合わせて用いることができる。 ※いずれの切替えの幅も、ラインおよびパイピング等を含めた寸法とする。</li> </ul>
その他の模様	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上記の切替部内であれば、星、ダイヤなどのモチーフプリントを施したり、グラデーションを施すことなども認められる。</li> <li>・細いライン(ストライプ)は、ラインの幅が「2mm」以内で、ラインとラインの間隔が「3cm」以上でなければならない。</li> </ul>	

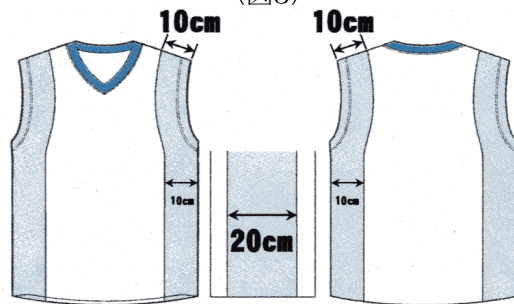
(図1)



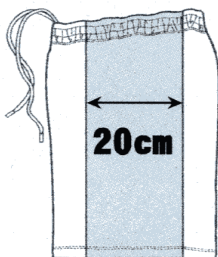
(図2)



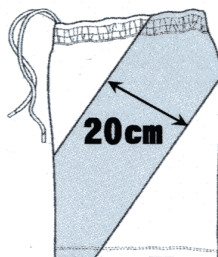
(図3)



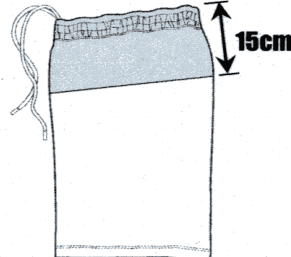
(図4)



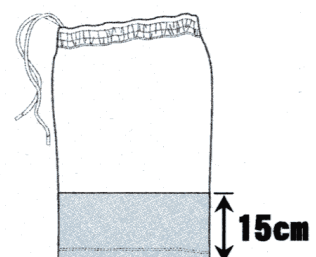
(図5)



(図6)



(図7)



**別表4** ユニフォーム広告の詳細

	詳細
位置/数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シャツの前面に1箇所かつ1種のみ(図1)</li> <li>・シャツの背面に1箇所かつ2種以内(図2)</li> <li>・パンツ前面かつ右脚部に1箇所かつ1種のみ(図3)</li> </ul>
サイズ(広告の最大幅に最大高を乗じて算出した面積)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シャツ:1箇所あたり「320cm<sup>2</sup>」以内(2種の場合は320cm<sup>2</sup>内に分割して表示)(図1・2)</li> <li>・パンツ:1箇所あたり「100cm<sup>2</sup>」以内(図3)</li> </ul>



# JBAユニフォーム広告申請書

記入日： 年 月 日

所属都道府県		チーム名		男子・女子
所属カテゴリー		チームID		
申請者（氏名）			電話番号	
			E-Mail	

注意事項	① 背番号・マーク・ロゴ・広告のすべてが入ったユニフォームのデータを貼付すること。（写真でも可能です）
	② ユニフォームのデータは可能な限り高画質な状態のデータを貼付すること。
	③ ユニフォームのデータは可能な限り真正面からのアングルを使用すること。
	④ 濃色と淡色のユニフォームの前面と背面のデータを貼付すること。
	⑤ チームの所属カテゴリーによって、ユニフォームに付けられる広告の業種が異なります。必ずJBAのユニフォーム規則をご確認ください。

以下のユニフォームの広告掲示について申請します。

掲示する場所		広告主名 例：〇〇機械株式会社	広告主の業種 例：アパレル・製造業	サイズ (最大幅×最大高)	広告契約期間
シャツ	前面①				年 月 日 から 年 月 日
	背面①				年 月 日 から 年 月 日
	背面②				年 月 日 から 年 月 日
パンツ	前面①右脚				年 月 日 から 年 月 日

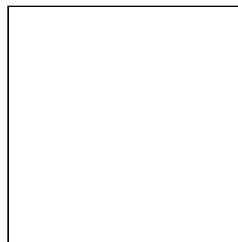
※掲示する広告の詳細（デザイン画または写真）を、本用紙と合わせて添付し提出をすること。

備考

上記の申請について、JBAユニフォーム規則に基づき、これを承認する。

(公財) 日本バスケットボール協会 企画総括グループ 競技運営担当

承認日： 年 月 日



JBA承認印

《記入例》

# JBAユニフォーム広告申請書

記入日：2019年11月20日

所属都道府県	東京都	チーム名	●●レッドスパークス	男子・女子
所属カテゴリー	一般	チームID	T ×××××××× (9桁)	
申請者 (氏名)	バスケ 三太郎	電話番号	090-××××-●●●●	
		E-Mail	japanbaske@××××.jp	

注意事項	① 背番号・マーク・ロゴ・広告のすべてが入ったユニフォームのデータを貼付すること。(写真でも可能です)
	② ユニフォームのデータは可能な限り高画質な状態のデータを貼付すること。
	③ ユニフォームのデータは可能な限り真正面からのアングルを使用すること。
	④ 濃色と淡色のユニフォームの前面と背面のデータを貼付すること。
	⑤ チームの所属カテゴリーによって、ユニフォームに付けられる広告の業種が異なります。必ずJBAのユニフォーム規則をご確認ください。

以下のユニフォームの広告掲示について申請します。

掲示する場所	広告主名 例：○○機械株式会社	広告主の業種 例：アパレル・製造業	サイズ (最大幅×最大高)	広告契約期間	
シャツ	前面①	バスケット株式会社	アパレル業	240cm	2019年4月1日 から 2019年3月31日
	背面①	株式会社アカツキファイブ	飲食業	120cm	2019年4月1日 から 2019年3月31日
	背面②	JBAボール株式会社	製造業	200cm	2019年4月1日 から 2019年3月31日
パンツ	前面①右脚	×	×	×	年 月 日 から 年 月 日

※掲示する広告の詳細（デザイン画または写真）を、本用紙と合わせて添付し提出をすること。

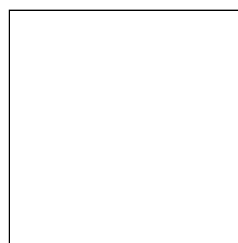
備考

--

上記の申請について、JBAユニフォーム規則に基づき、これを承認する。

(公財) 日本バスケットボール協会 企画総括グループ 競技運営担当

承認日： 年 月 日



JBA承認印

# JBA ユニフォーム規則

## 1. ユニフォームの規則

### 1.1 ユニフォームの定義

1.1.1 本規則における「ユニフォーム」とは、ゲーム中、チーム・メンバー（プレーヤー、交代要員）が着用する「シャツ」と「パンツ」のことをいう。

- 「シャツ」と「パンツ」は前後同じ主となる色でデザインされたものでなければならない。
- 本規則には、「ウォーム・アップ・ウェア」、「トラック・スーツ」などの規定は含まれない。

1.1.2 ユニフォームの規則における基本的な原則は、次のとおりとする。

- 両チームがはっきりと識別できること。
- プレーヤーの番号が審判とスコアラーにはっきりと見えること。

1.1.3 本規則の内容にかかわらず、各チームは、現行のバスケットボール競技規則に述べられた規定（2018年版は第4条4-3）を遵守しなければならない。

## 2. シャツ

### 2.1 シャツの色とデザイン

2.1.1 各チームは、淡色と濃色の2セット以上のシャツを用意しておかなければならない。

- 淡色のシャツの色は「白色」が望ましい。
- 濃色のシャツは白色以外の「濃い色」でなければならない。
- チーム・メンバー全員が同じ色、同じデザインのシャツを着用しなければならない。
- シャツに袖がある場合は肘より上まででなければならない。

2.1.2 シャツは、前から見てもうしろから見ても、同じ主となる色でデザインされたものでなければならない。

2.1.3 「ゴールド（金色）」、「レモン・イエロー（黄色）」などの色については、次のとおりとする。

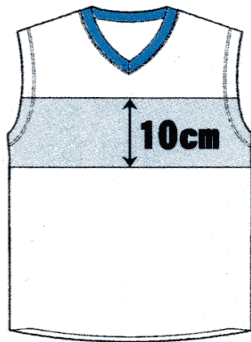
- 濃色として用いるときは、相手チームが着用する白色やそのほかの淡色のシャツとはっきりと区別できる濃い色合いのものでなければならない。
- 淡色として用いるときは、相手チームが着用する濃色のシャツとはっきりと区別できる淡い色合いのものでなければならない。
- 1チームが同じ色を「淡色」としても「濃色」としても用いることは認められない。

2.1.4 「グレー（灰色）」、「シルバー（銀色）」は淡色としても濃色としても認められない。

ただし、番号や切替、付属などについては、これらの色を用いてもさしつかえない。

2.1.5 シャツのデザインの範囲は、次の例のようなものとする。

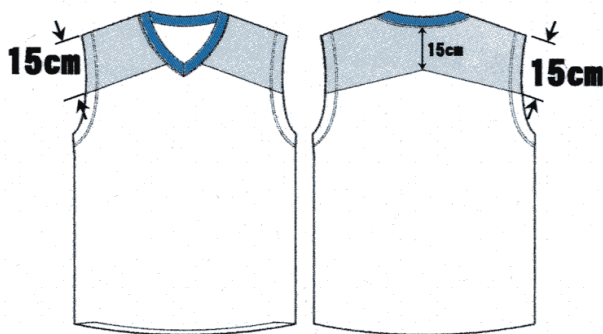
①



※シャツを横切る切替幅は「10cm」以内とする。

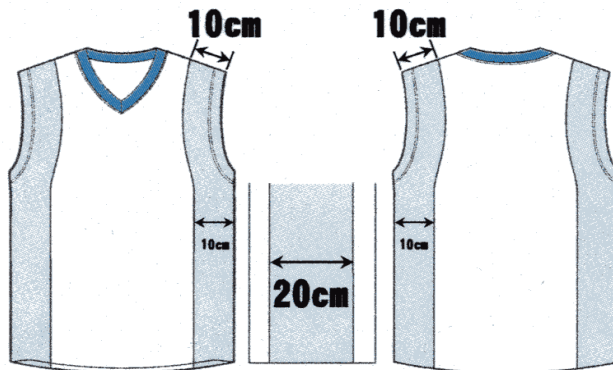
※切替が斜めに入る場合でも、同様に「10cm」以内とする。

②



※肩辺りの切替幅は頂点または衿下から「15cm」以内とする。

③



※脇切替の幅は「20cm」以内とする。

- 上記①、②、③は融合して適用することができる。  
いずれの切替幅も、ライン、パイピング等を含めた寸法である。
- 上記の切替幅の範囲内であれば、「星」、「ダイヤ」などのプリントを入れたり、「グラデーション」などのデザインを施すことも認められる。  
ただし、前面も背面も、切替部分からシャツの番号までは、「5cm」以上離れていなければならない（下記2.2.1参照）。
- 細いライン（ストライプ）は、ラインの幅が「2mm」以内で、ラインとラインの間隔が「3cm」以上のものであれば認められる。この規定を逸脱するストライプは認められない。



## 2.2 シャツの番号

2.2.1 各チームメンバーは、シャツの前面と背面に、シャツの色とはっきりと区別できる色で整数の番号を付けなければならない。

- 前面の番号は中央に付けなくてもよい。  
ただし、番号を見えにくいところに付けてはならない。
- 前面も背面も、シャツの番号は、すべてのマークやロゴ、シャツの切替部分から「5 cm」以上離れていなければならない。

2.2.2 前面の番号の高さは「10 cm」以上、背面の番号の高さは「20 cm」以上でなければならない。

- 番号の縁取りや縫い取りの部分は高さには含まない。  
すなわち、縁取りや縫い取りの部分を除いた番号の高さが、それぞれの規定以上なければならない。

2.2.3 番号は、それぞれの数字の線の幅が「2 cm」以上なければならない。

- 最も幅のせまい部分が「2 cm」以上であること。
- 番号の縁取りや縫い取りの部分は「2 cm」に含めない。  
すなわち、縁取りや縫い取りの部分を除いた番号の幅が「2 cm」以上なければならない。

2.2.4 番号の色は、シャツの色と対照的な色でなければならない。

- 番号の色は、縁取りや縫い取りがない番号単独の状態でもはっきりと見える対照的な色のものでなければならない。

2.2.5 番号は、縁取りや縫い取りも含めて、チーム・メンバー全員が同じ色、同じデザインのものをつけなければならない。

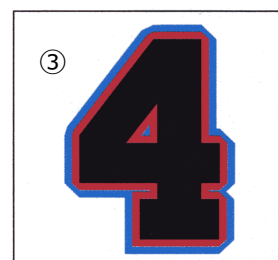
- 縁取りや縫い取りの色については規定しない。
- 1重の縁取り（図の②）、2重の縁取り（図の③）、中抜きの縁取り（図の④）は認められるが、立体に見える縁取り（図の⑤）、影付きの縁取り（図の⑥）などは、番号がわかりにくくなるので認められない。



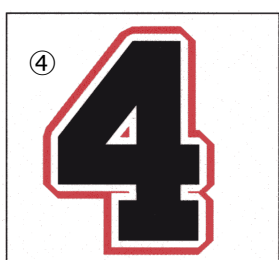
※ 縁取りなし



※ 1重の縁取り



※ 2重の縁取り



※ 中抜きの縁取り（可）



※ 立体に見える縁取り（不可）



※ 影付きの縁取り（不可）

2.2.6 円形・矩形・楕円形などのデザインで番号を囲むことは認められない。

2.2.7 番号は、「0」、「00」、「1」、「2」、…、「99」までのいずれかを用いる。

- 「01」、「02」、…、「09」は番号として使用することができない。
- 同一チーム内で「0」、「00」を同時に使用することはできない。
- 規定に認められた範囲内であっても、大会主催者は、使用する番号を制限することができる。
- チーム内で異なるプレーヤーが同じ番号を用いてはならない。

## 2.3 シャツのマーク、ロゴ

2.3.1 シャツの前面には、次の①～③のマーク、ロゴを付けることができる。

①チーム名

②ロゴマーク（広告・商標等を除く）

例：国体のキャラクター、「がんばろう KOBE」などのチャリティー目的のロゴマーク

③チームのマーク

- マーク、ロゴを付ける場合は、チーム・メンバー全員が同じ色、同じデザインのマークやロゴを付けなければならないし、いかなる場合でも、シャツの色および番号がわかりにくくなるような大きさやデザインのものは認められない。

2.3.2 シャツの背面には、次の①～④のマーク、ロゴを付けることができる。

①チーム名

②ロゴマーク（広告・商標等を除く）

例：国体のキャラクター、「がんばろう KOBE」などのチャリティー目的のロゴマーク

③都道府県・都市・地域名

例：“Tokyo”、“TOKYO”、“東京”、“Itabashi”、“ITABASHI”、“板橋”、…

④プレーヤーの名前（姓／名あるいはコート・ネームなどにチーム内で統一すること）

例：“Hirano”、“HIRANO”、… または “Akio”、“AKIO”、…

- マーク、ロゴを付ける場合は、チーム・メンバー全員が同じ色、同じデザインのマークやロゴを付けなければならないし、いかなる場合でも、シャツの色および番号がわかりにくくなるような大きさやデザインのものは認められない。

2.3.3 上記のマーク、ロゴとは別に、シャツに製造者マーク（メーカー・ロゴ）を付けることができる。

- 大きさは「 $20\text{ cm}^2$ 」以下とする。
- 位置は特に定めないが、1枚のシャツにつき1か所とする。

2.3.4 シャツに広告や商標等を付ける場合は、大会主催者に許可を受けなければならない。

- 大会主催者が認めた場合でも、シャツの前面と背面にそれぞれ1スポンサーずつの最大2スポンサーまでしか広告や商標等を付けてはならない。
- 広告や商標はそれぞれについて1行までとする。

### 3. パンツ

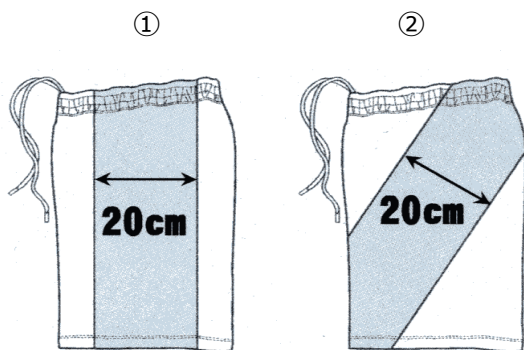
#### 3.1 パンツの色とデザイン

パンツの色やデザインについても、シャツに準ずるものとする。

3.1.1 パンツは、前から見てもうしろから見ても、同じ主となる色でデザインされたものでなければならない。

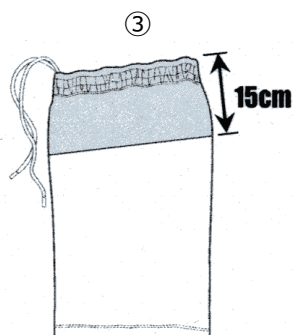
3.1.2 パンツの裾は膝より上まででなければならない。ひざ頭にかかってしまう長さのパンツは、公式大会のユニフォームとしては認められない。

3.1.3 パンツのデザインの範囲は、次の例のようなものとする。

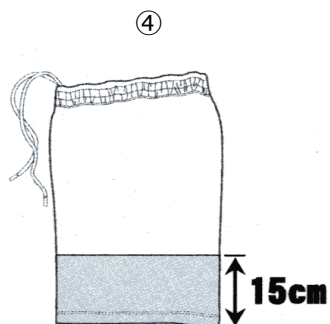


※サイドの切替幅は「20 cm」以内とする。

※②のように斜めに切替が入った場合でも、切替幅は「20 cm」以内とする。



※腰の切替幅は「15 cm」以内とし、ウエスト・ゴムも切替幅の一部とみなす。



※パンツの裾の切替幅は「15 cm」以内とする。

- 上記①、③、④は融合して適用することができる（裾広がりのデザインなどの場合）。いずれの切替幅も、ライン、パイピング等を含めた寸法である。
- 上記②、③、④は融合して適用することができる。いずれの切替幅も、ライン、パイピング等を含めた寸法である。
- 上記の切替幅の範囲内であれば、「星」、「ダイヤ」などのプリントを入れたり、「グラデュエーション」などのデザイ

ンを施すことも認められる。

- 細いライン（ストライプ）は、ラインの幅が「2 mm」以内で、ラインとラインの間隔が「3 cm」以上のものであれば認められる。

この規定を逸脱するストライプは認められない。

## 3.2 パンツの番号

パンツにも番号を付けることができる。

3.2.1 パンツに番号を付ける場合は、チーム・メンバー全員のパンツに番号が付いていなければならない。

3.2.2 パンツの番号の位置、大きさ、色や縁取りなどは特に規定しない。

- チーム・メンバー全員が同じ位置に同じ大きさ、同じ色、同じデザインの番号を付けていなければならない。

3.2.3 シャツの番号とパンツの番号が異なったユニフォームを着用しているプレーヤーは、ゲームに出場することはできない。

## 3.3 パンツのマーク、ロゴ

3.3.1 パンツには次の①～⑤のマーク、ロゴを付けることができる。

①チーム名

②ロゴマーク（広告・商標等を除く）

例：国体のキャラクター、「がんばろう KOBE」などのチャリティー目的のロゴマーク

③チームのマーク

④都道府県・都市・地域名

⑤プレーヤーの名前（姓／名あるいはコート・ネームなどにチーム内で統一すること）

- マーク、ロゴを付ける場合は、チーム・メンバー全員が同じ色、同じデザインのマークやロゴを付けなければならないし、いかなる場合でも、パンツの色がわかりにくくなるような大きさやデザインのものとは認められない。

3.3.2 上記のマーク、ロゴとは別に、パンツにも製造者マーク（メーカー・ロゴ）を付けることができる。

- 大きさは「20 cm<sup>2</sup>」以下とする。
- 位置は特に定めないが、1枚のパンツにつき1か所とする。

3.3.3 パンツに広告や商標等を付ける場合は、大会主催者に許可を受けなければならない。

- 大会主催者が認めた場合でも、パンツのうしろに広告や商標等を付けてはならない。
- パンツに付ける広告や商標は、1スポンサーまでとする。
- 広告や商標は1行までとする。

## 4. 附則

### 4.1 効力の及ぶ範囲

4.1.1 本規則は公益財団法人日本バスケットボール協会が主催する国内の公式大会についてのみ効力をもつ。

- FIBAの大会においては、FIBAの規定（現行「Internal Regulations 2017」を参照すること）。

4.1.2 国内の公式大会においても、各連盟の規定および各大会規定を遵守すること。

## 4.2 規則の改正

4.2.1 本規則の改正は、理事会の議決を得てこれを行う。

## 4.3 規則の施行

4.3.1 本規則は、平成 19 年（2007 年）6 月 13 日より施行する。

4.3.2 平成 22 年（2010 年）6 月 13 日まで 3 年間の移行期間をおく。

4.3.3 条項の移行期間については別途定める。

平成 25 年（2013 年）…5 月 15 日 一部改定

平成 27 年（2015 年）…4 月 1 日 一部改定

平成 30 年（2018 年）…5 月 10 日 一部改定

平成 30 年（2018 年）…9 月 5 日 一部改定